

骨格調整による姿勢矯正 操作の流れ

(1.1)

症状管理から始める操作の流れをご説明いたします

※姿勢撮影の準備や注意点の詳細は、
別資料の「姿勢撮影と画像保存の操作方法」を参照してください

目次

骨格調整による姿勢矯正施術の操作の流れ.....	1
1. 施術する患者の特定と施術番号を取得する	1
2. まず施術前の姿勢撮影と登録を行う	2
3. 動作検査を行う	4
4. 骨盤検査を行う	4
5. 骨格調整を行う	5
6. 施術後の姿勢撮影と登録を行う	5
7. 施術前後の姿勢を評価・説明する	7
8. 施術を終了する	8

骨格調整による姿勢矯正施術の操作の流れ

画面名	操作方法
メイン	[症状管理] を押して始める ↓
症状管理	1. 施術する患者の特定と施術番号を取得する 患者検索 + 採番 患者 ID を [入力] し、[検索] をタップすると患者氏名に 登録患者名を表示します ↓

	<p>*****</p> <p>〈すでに登録されている患者様で ID が不明な場合〉 「かな」に患者様のかなの一部を入力して、右横のグレーの項目をタップすると、候補が表示されるので、お探しの患者様をタップするとグレー部分に自動で名前が表示されます。表示が正しかったら、[検索] を押してください</p> <p>〈患者登録がまだの方の場合〉 1.上段黄色エリア左の [新規 (手動採番)] をタップ 2.「患者 ID」に任意の番号を入力 ※新規ボタン右横の番号以降が登録できます 3.「患者名」を入力 4.「読み仮名」を入力 ※患者検索のために必ず入力する 5.電話番号下の [登録] を押すと登録完了です ↓ [採番] をタップすると施術番号が自動で割り振られます</p> <p>※患者様のお名前以外に登録する項目がある時は撮影作業を終えてから、時間のある時に患者マスタから患者様を検索して、情報を追加登録してください ↓</p> <p>2.まず施術前の姿勢撮影と登録を行う</p> <p>すぐ下の [画像保存] を押して「画像保存画面」へ移動 ↓</p>
画像保存	<p>画像保存画面の最下部、[複数同時保存] を押す ↓</p>
複数画像登録	<p>画面が開いたら、上段 4 行を使って施術前の姿勢撮影と画像選択を行います ↓ 撮影する順番は、上から「正面」→「左側面」→「右側面」→「背面」の順に撮影します ↓</p>

	<p>「部位」の「立位正面」の右端 [選択] を押します</p> <p>↓</p> <p>ポップアップメッセージ表示の中から「写真を撮る」をタップします</p> <p>↓</p> <p>カメラが起動するので撮影します</p> <p>↓</p> <p>撮影した画像で良ければ右下の [写真を使用] をタップします ※撮り直すときは左下の [再撮影] をタップします</p> <p>↓</p> <p>複数画像登録画面に戻ると、立位正面の [選択] が自動で選択されたオレンジの状態に変わります</p> <p>↓</p> <p>続けて、左側面（立位側面 L） ➡ 右側面（立位側面 R） ➡ ➡ 立位背面の順に撮影してください</p> <p>↓</p> <p>4 枚選択ができましたら複数登録画面下段右の [登録] を押してください</p> <p>↓</p> <p>確認ダイアログが表示されサーバーへのアップロードが始まります</p> <p>アップロードが終わると、確認ダイアログは自動で消えます 消えたら画面上部の画像一覧に行追加され保存完了です ※通信環境・状況によって保存スピードは異なります</p> <p>↓</p> <p>自動で画像保存画面に戻ります</p> <p>↓</p> <p>画像保存画面下部の [閉じる] を押して症状管理画面に戻ります</p> <p>※必ず下部のボタンで戻ってください</p> <p>ブラウザの戻るボタンでは症状管理画面に戻りませんので注意してください</p>
--	---

	アップロードされた画像は、異なる ID でログインしている他の端末の画像一覧から確認・比較が行えます
画像保存	画面下部の「閉じる」を押して症状管理画面に戻ります ↓
症状管理	3.動作検査を行う 「動作検査」をタップする ↓ 動作検査選択画面に移動します ↓
動作検査選択	「運動機能検査」をタップする ※他の検査法でも構いません ↓ 「動作検査のポイント」ダイアログが表示されるので、ダイアログの周囲外をタップしてダイアログを消します ↓ ・腰部 基準運動面検査 1 ・腰部 基準運動面検査 2 ・腰部 矢状面検査 1 ・前額面検査 ・水平面検査 ↓ 自動で対象筋表示画面に移動します ↓
対象筋表示	まず患者様の体の状態を考慮して、「施術目的」を選択します ↓ 「骨盤検査」をタップします ↓
骨盤検査	4.骨盤検査を行う 骨盤検査を水平面→前額面→矢状面の順で行います 検査が完了しましたら、画面の「対象筋表示」をタップする

	<p>と対象筋画面に戻ります</p> <p>※骨盤検査のやり方は別資料を参照ください</p> <p>※患者様の体の状態などで不明瞭な場合は無理に評価しようとせず、[対象筋表示] をタップして対象筋画面に戻ってください</p> <p>↓</p>
対象筋表示	<p>画面左側の [骨格調整] をタップする</p> <p>↓</p>
骨格調整	<p>5.骨格調整を行う</p> <p>リバース画面（赤画面）が開くので、患者は座位のままアクチベータで施術してください</p> <p>↓</p> <p>次に画面下部の [ダイレクト] をタップするとダイレクト画面（青画面）に変わりますので、ポータブル D 又は徒手で施術を行ってください</p> <p>※伏臥位で行える骨盤の矢印すべてと、腰椎の矢印に行ってください ※ポータブル D は頸椎には行いません</p> <p>↓</p> <p>三角ブロックを行う場合は、[三角ブロック] をタップしてください</p> <p>↓</p> <p>骨格調整終了直後は、画面上部に検証動作が表示しているので、動作検査で動きにくかった動作の改善を確認してください</p> <p>↓</p> <p>骨格施術と検証動作の改善を確認したら、画面左下の [戻る] をタップすると「対象筋表示」画面に戻ります</p> <p>↓</p>
対象筋表示	<p>6.施術後の姿勢撮影と登録を行う</p> <p>画面左上の [サブ機能画面] をタップすると、現在の症状メニュー画面に移動します</p> <p>↓</p>

現在の症状 メニュー	[画像撮影] をタップして、画像保存画面に移動してください ↓
画像保存	画像保存画面の最下部、[複数同時保存] を押す ↓
複数画像登録	画面が開いたら、 下段 4 行を使って施術後の姿勢撮影 と画像保存を行います ↓ 撮影し選択する順番は、上から「正面」→「左側面」→「右側面」→「背面」の順に撮影します ↓ 「部位」の「立位正面」の右端 [選択] を押します ↓ ポップアップメッセージ表示の中から「写真を撮る」をタップします ↓ カメラが起動するので撮影します ↓ 撮影した画像で良ければ右下の [写真を使用] をタップします ※撮り直すときは左下の [再撮影] をタップします ↓ 複数画像登録画面に戻ると、立位正面の [選択] が自動で選択されたオレンジの状態に変わります ↓ 続けて、左側面（立位側面 L）→右側面（立位側面 R）→ →立位背面の順に撮影してください ↓ 4 枚選択ができましたら複数登録画面下段右の [登録] を押してください ↓ 確認ダイアログが表示されサーバーへのアップロードが始まります アップロードが終わると、確認ダイアログは自動で消えます 消えたら画面上部の画像一覧に行追加され保存完了です

※通信環境・状況によって保存スピードは異なります

↓

画面は自動で画像保存画面に戻ります

↓

アップロードされた画像は、異なる ID でログインしている他の端末でも画像一覧から確認・比較操作が行えます

7. 施術前後の姿勢を評価・説明する

上部の「画面一覧」に保存画像が表示されているので、同じ部位の施術前後を評価しますが、

まず施術前の [表示] をタップすると表示エリアの**左側**に画像が表示されます

次に施術後の [表示] をタップすると表示エリアの**右側**に画像が表示されます

↓

表示エリア下部の [簡単合成] をタップしてください

↓

確認ダイアログが表示されるので、**iPad を縦向きにして** [OK] をタップすると、2つの画像が重なって拡大した状態で表示されます

↓

スライダーを左端に移動させて**施術後の画像表示**にします

↓

表示エリア下部右側の画像2「オフ」をタップして補助線を表示させます

↓

補助線を指で適切な位置に移動させてください

↓

この状態でスライダーを動かし、**施術前後の姿勢変化**を評価・説明します

↓

	<p>※前後で評価できたときは、股関節チェックなどで、わずかな歪みでも体の動きに影響することを体感していただくと一層姿勢管理の重要性を理解していただけます</p> <p>※説明しているときの iPad 画面と説明音声を iPad のコントロールセンタの機能（画面収録）を使って録画してください</p> <p>※録画した動画は後から患者様に LINE で送ってあげます</p> <p>↓</p> <p>説明が終了したら、画面下部の [閉じる] をタップして対象筋表示画面に戻ります</p> <p>↓</p>
対象筋表示	<p>8. 施術を終了する</p> <p>骨格調整による姿勢矯正を完了するときは、画面下部の [メインメニュー] をタップしてください</p> <p>↓</p> <p>確認ダイアログが表示されるので、[YES] をタップすると画像や動作検査の履歴が保存されてメインメニューに戻ります</p> <p>続けて他のイーファス施術するときは、任意の画面で施術を継続してください</p>

【お問合せ】 CIM 有限会社 E.F.A.S 事務局

E-mail : support@efas.jp